

JIS形標準シリンダ使用条件の確認

この度、新しいカタログを発行するにあたり、JIS形標準シリンダの選定手順を掲載する事となりました。これまで、お客様にて油圧シリンダを選定して頂いておりましたが、これからは、もっと楽にシリンダを選定する事が可能になります。ここでは、選定するための使用条件の確認について説明させていただきます。

適正な油圧シリンダを選定するには、油圧シリンダを使用する条件、用途および環境を明確にする必要があります。選定される前に下記の項目についてご確認ください。

1. 油圧シリンダに必要な出力

シリンダ軸心に作用するスラスト荷重の大きさと方向を明確にしてください。

2. 使用圧力

油圧シリンダ内に発生する圧力は、供給圧力以外に負荷の慣性を吸収することにより発生する圧力や、作動油の流れを切り替えた時に発生するサージ圧力などがあります。これらのサージ圧力は互いに加算され合い、油圧回路の設定圧力を超える場合があります。これらの圧力が、各シリーズにおける最高許容圧力以下となるよう、供給する圧力を決定してください。

3. 必要ストローク

タイロッド方式での各シリーズにおける製作可能な最大ストロークは決まっていますので、カタログをご確認ください。

4. 作動速度

油圧シリンダの使用速度は低速すぎても、高速すぎても故障の原因となります。各シリーズ、各サイズの使用速度範囲内にてご使用ください。

5. 使用作動油

パッキンと使用作動油には相性があります。使用パッキン材質と使用作動油の適合についてはカタログをご確認ください。

6. 使用環境

JIS形標準シリンダの使用環境は、下記を想定しております。

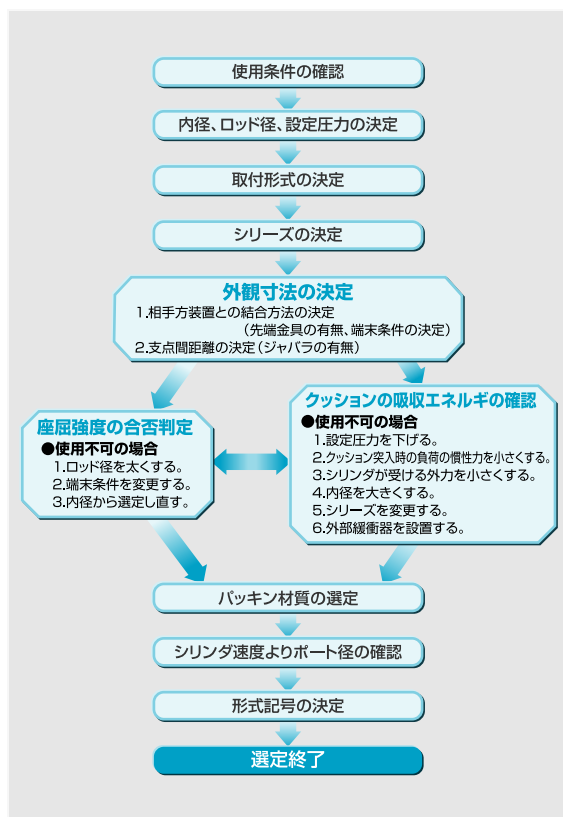
設置場所：屋 内

周囲環境：過度の振動、汚染、高湿度の環境では無い事

使用温度範囲：-10℃～+80℃

左記項目をご確認の上、油圧シリンダの選定を行ってください。

具体的な選定手順は下図のようになります。



▲選定手順フローチャート

詳しくは新しく発行されますカタログをご覧ください。